

渡辺大三

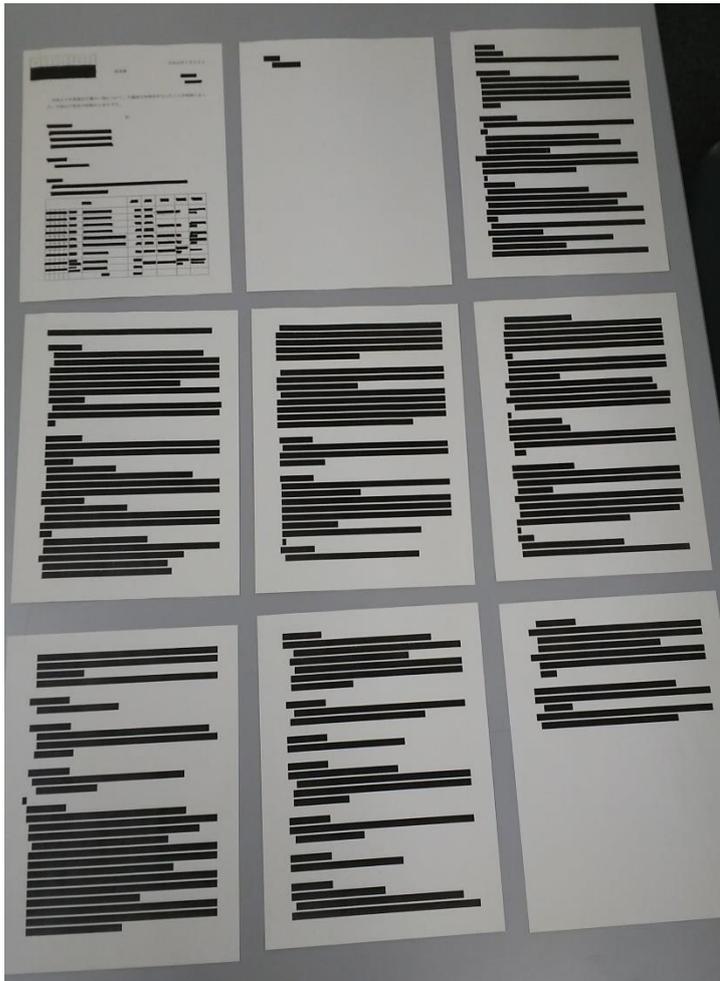
週刊 NEWS



【会派 NEWS】 2019(令和元)年 10月 24日号 週刊 Vol.35
ご意見ご要望はお気軽に 〒184-0012 小金井市中町3-26-15-301
TEL 090-3345-6929 FAX 042-381-5074 watanabedaizou@gmail.com

情報隠ぺい「まるでバーコード」

不正経理事件 西岡市長に嚴重に抗議



番号 氏名 [Redacted]

出勤表
1 年 8 月 上期

日付	出勤	退出	外出	出入	残業	備考	
1	7:45	17:31					
2						夏休 1	
3							
4							
5						夏休 2	
6						夏休 3	
7	8:07	17:32					
8	7:58	18:49					
9	7:54	17:50					
10							
11							
12							
13	8:00	17:56					
14	7:58	17:40					
15	8:00	17:38					
	遅刻	欠勤	年休	病休	その他休	産休等	介護

注意 1. 記録は、出勤、退庁、出張に際し自ら記録し決して他人に委託しないこと。
2. 記録を忘れ申出のないものは欠勤とみなす。

小金井市教育委員会による不正経理事件に関して、私は、市に対して情報公開請求をしました。しかし、西岡市長側は、写真(左)のとおり、「経過書」に関しては、本文をすべて黒塗りするという、事実上の「全部非公開」を行いました。情報公開窓口でこれを見せられたときは、思わず「何これ？バーコード？」と声を出してしまいました。公務員(市職員)が不正経理事件を起こしたのですから、その「経過書」を公開するのは当然のことではないでしょうか？

また、西岡市長側は、不正経理事件を起こした職場の職員のタイムカードに関して、表面写真(右)のように、職員名を黒塗りにしました。黒塗りの理由について、西岡市長側は「不適切な会計事務処理を行った個人が特定されることになるから、一般に他人に知られたいと望むことが正当であると認められるため」と、とんでもない説明をしています。

そんな解釈で黒塗りができるならば、市職員がどんな不正をやっても氏名が一切わからないことになってしまいます。意図的に不正経理を続けてきた職員に「名前を知られない」権利などはありません。

以前、自民党市政の頃に、私は別件で、市職員のタイムカードを情報公開請求したことがあります。その際は、氏名は黒塗られずに公開されました。自民党市政ですら黒塗らない情報を、「例外なき情報公開」を公約していた民主党出身の西岡市長が黒塗するのは「看板に偽りあり」と言わざるをえません。

不正経理事件を引き起こしながら、「経過書」も「タイムカード」も黒塗りで情報隠ぺいし、「犯人」をかばう、現在の西岡市政は、コンプライアンス(法令遵守)意識がまったく感じられません。西岡市長に厳重に抗議いたします。

浴恩館公園の隣接敷地 将来に備え、取得が必要 「決められない」西岡市長は反省を



手前が生産緑地、右奥は緑センター。左奥が浴恩館公園

緑町にある浴恩館公園は、市の文化財センターも設置され、多くの市民の皆様にご利用されています。また、隣接する緑センターは、図書館分館、公民館分館を有する市内北東エリアの地域センターとして、緑町・梶野町・関野町・桜町・本町・中町の皆様によく利用されています。

その浴恩館公園と緑センターの中間にある生産緑地の所有者が土地を売却することとなり、9月3日、市民の方々から「浴恩館公園に隣接する土地の取得と有効利用を求める陳情書」が提出されました。

この生産緑地を市が取得しない場合、民間の住宅などが立ち並び、浴恩館公園の使い勝手が非常に悪くなる可能性があります。また、将来のこのエリアの市民施設整備(児童青少年施設を含む)を考慮しても、市として取得しておく必然性が高い土地であることは誰の目にも明らかです。

市議会は、9月26日、与野党全会一致で陳情書を採択しました。

しかし、陳情審査の過程で、西岡市長が、この土地を市として購入するかどうか政策意思を持っていない実態が明らかになりました。

そこで、私は、他の会派に呼びかけて「浴恩館西側敷地の取得に関して、早急な政策判断を求める決議」を提出しました。陳情書の「採択」だけでは西岡市長が「スルー(逃避)」してしまう危険性が高いと判断し、より重い「決議」の形をとったわけです。

決議本文は「小金井市議会は市長に対し、浴恩館公園西側敷地の取得に関して政策判断ができない姿勢に反省を求めるとともに、早急な政策判断を求めるものである。その上で、関係規則等に基づき、買取申出に備えて、遅滞なく必要な措置を講じるよう求めるものである」とし、物事を決められない姿勢に終始する西岡市長に対して反省を求める内容となっています。市議会は、9月26日、この決議を与野党全会一致で可決しました。

今後とも、確実にこの土地が取得できるよう、提案を続けてまいります。

活動資金カンパのお願い

みずほ銀行 小金井支店 普通 1414875

口座名 情報公開こがねい

(お振込み後、お名前とご住所をお知らせください。領収証をお送りします/外国籍の方はカンパができませんのでご注意ください)

脱ムダで市政を変える!

渡辺大三 プロフィール

1966年5月2日、岩手県水沢市(現:奥州市)生まれ。秋田県横手市、宮城県仙台市、山形県山形市を経て、9歳から小金井市在住。小金井市立本町小学校、小金井市立小金井第一中学校、東京都立小金井北高等学校、中央大学法学部卒業。株式会社河北新報社(仙台市)で新聞記者。衆議院議員秘書を経て、1993年、小金井市議選に26歳で初当選。以降7期連続当選(直近4期は無所属で立候補し、当選)。「脱ムダ改革」を掲げ、高額人件費問題など小金井市政のムダ遣いや不正、癒着、天下りを厳しくチェック。

現在=小金井の地域政党「情報公開こがねい」共同代表。東京の地域政党「自由を守る会」(代表=上田令子都議会議員)幹事長。小金井市商工会参与。貫井北町商工振興会事務局長。中町親愛会相談役。中央大学学生会小金井支部副支部長。小金井北高等学校同窓会幹事長。
公式サイト www.daizou.org